協会だより

令和2年1月号

一般社団法人高知県木材協会

「WOOD コレクション(モクコレ)令和元年」









令和元年 12 月 10 日 (火曜日) 10 時 00 分~17 時 30 分 令和元年 12 月 11 日 (水曜日) 10 時 00 分~16 時 30 分

2 開催会場

東京ビッグサイト 南3・4ホール

今回 5 回目の開催となる建材や家具などの製品展示商談会(モクコレ)。高知から県産木製品ほか商談スペースを設けて参画、高知県の取組みなどを PR。今回は木材の大消費地である東京でのさらなる木材利用の拡大に向けて、最多の 41 都道府県から 268 事業者が参加した。

令和元年度 **高知県木材関係功労者・祝賀会**

昨年12月4日、高知会館において、木材関係功労者4人の祝賀会が盛会裏に開催された。





【高知県功労表彰者】 伊藤 訓新 氏 (協) 高幡木材センター 理事長

【協同組合事業功績表彰者】

- **林野庁長官感謝状 秋山 順一** 氏 (高知県木材産業協同組合連合会 理事)
- **全木協連会長表彰状 北岡 幸** 一 氏 (高知県木材産業協同組合連合会 理事)

【木材産業功労表彰者】

○ **全木連会長表彰状** 野地 清美 氏 (前(一社)高知県木材協会 専務理事)

令和元年 高知県木材協会・理事会

昨年12月4日、高知会館において、令和元年度第3回目の理事会を開催 し、下記の議題について報告し、了承された。

(議題)

- ○元年度主要事業進捗状況及び事業収支見込み
- ○全国木材産業振興大会(高知大会)概要報告 その他

CLT 建築推進フォーラム in Kochi

開催日:令和元年 12 月 3 日(火) 場所:ちより街テラス 3 階

(概要)

CLT を使った空港ターミナルや 3 階建共同住宅などの事例紹介、また建築現場での作業効率の工夫からコストを含む問題点など情報交換、意見交換の場として開催。 今回で 7 回目のフォーラムとなる。高知県における CLT 建築物数は設計中も含め 32 棟。 完成した施設(19)・施工中(7)・設計中(6)【R元.10.1 現在】







(株) 大阪木材相互市場

歳末お客様謝恩市&第3回土佐材まつり

開催日時: 令和元年 12 月 10 日(火)10:00~11:30

(概要)

前年は台風の影響により中止となったが、今回は設備も完全に修復され開催することができた。現在、この市場に全国から入荷される木材のうち都道府県別では一番多いのが高知県であり、この日も多くのお客様で賑わっていた。

▶ 高知県産材総材積:439 m³

▶ 販売実績: 253 m³

▶ 販売金額:約1,100万円

▶ 高知県出材企業:(有)日高製材所、嶺北林材(協)、 高知おおとよ製材(株)、馬路林材加工(協)、(有)サンウッドハマダ、三宮製材所

「ナゴヤ辻文」 年末謝恩土佐材展示会 (令和元年度)

開催日:令和元年12月14日

場所 : 名古屋市瑞穂区桃園町3-23

(西垣林業市場内)

来場者:約80人

出展量:約 160 m ほぼ完売

出展業者:山上・後田・昭和・嶺北林材





(株)ナゴヤ辻文主催の年末謝恩市売に、急遽土佐材フェア展示場を設けて頂き(株)西垣林業市場内で開催した。新しい試みとして材木店と取引きのある大工さんらを連れた競り市を開催するなど、来場者も約 80 名と盛況に終わった。静岡、三重、滋賀からの県外客も加わり、土佐材出展分約 160 ㎡は完売。4 日後の 18 日には西垣林業での年末記念市が行われている。従来行われている土佐材展示フェアは、辻文(大口営業所)で 2 月 14 日に開催する予定。

木材利用シンポジウム in 高知

~木材の土木利用の今、昔 豊かな森林資源を生かした取組み~

開催日: 令和2年1月21日(火)

会場:高知会館

我が国の木材の土木利用の歴史は古く、四国においても 100 年以上供用される構造物も少なくない。 主催する四国土木木材利用研究会では、長期間機能を発揮する ECO な材料として土木分野への木材の有効活用 に向けた研究を進めており、今回、野中兼山が手掛けた土木事業の遺跡など、江戸時代と現在の事例を通した講 演と、今後の展望など木材の活用に向けたシンポジウムを開催。約 120 名の県内関係者らが聴講した。



高知商工会議所木材部会主催の台湾視察旅行

開催日:令和元年12月12日(木)~15日(日)

(概要)

台湾で開催される台北国際建築建材展の視察と現地の木材需要等を研究する機会に参加させていただいた。台湾にはすでに岐阜県などが常設展示場を備えており、国際建築建材展でも北海道、岐阜、静岡、熊本、愛媛など各県からの出展ブースがあった。高知県も台湾連絡事務所を開設しており、ここを足掛かりとして今後台湾に向けて進出していく必要があると感じた。





「WOOD コレクション(モクコレ)令和元年」

(41 都道府県から 268 事業者が参加!日本各地と東京都が連携した木材製品展示商談会)





今回5回目の開催となり、41都道府県から268事業者が参加。

展示エリアとステージプログラムに分けて開催され、各県の特色を生かしたプレゼンや著名な建築家などによるセミナーも行われた。高知からは6事業者の木製品らを展示、多くの来場者が訪れた。

1 日時

令和元年 12 月 10 日 (火曜日) 10 時 00 分~17 時 30 分 令和元年 12 月 11 日 (水曜日) 10 時 00 分~16 時 30 分

2 会場

東京ビッグサイト 南3・4 ホール

- 3 主な展示・イベント (入場無料)
- 1) 展示エリア
 - 多摩産材をはじめとする日本各地の魅力的な木材製品が並ぶ展示ブース
 - 木塀の特設展示コーナー (出展者提供による実物の展示)
- 2) ステージプログラム
 - 著名な建築家や学識経験者によるセミナー



ライフスタイル総合 EXPC

開催日時:令和2年1月20日(日)~22日(火)10:00~18:00

開催会場:千葉県幕張メッセ 来場者:合計約5万人(3日間)

土佐材流通促進協議会参加企業:(有)戸田商行、(株)コスモ工房、

山のくじら舎、木工連((株)井筒屋、武田玩具)

(概要)

幕張メッセで開催された「ライフスタイル総合 EXPO」内の「国際雑貨 EXPO」に高知県産業振興センターほか土佐材流通促進協議会会員らが出展。来場者が多く、BtoBno の商談として沢山の機会があった。

土佐材販売(木工連)

神戸大丸インテリア館「ミュゼエール」大蔵ざらえ

開催日: 令和2年1月11日(土)~13日(月)

開催会場:神戸市六甲アイランド ファッションマート内

高知県参加者:高知県木工連会員8社

来場者:約1500名

(概要)

神戸大丸の家具専門売り場で特設展示があるということで、木工連8社が参加した。

今回の催事で大丸松阪屋と木工連の間に販売口座の開設ができたので、今後の展開にも期待ができる。「木の玩

具」や「高知県観光案内」のコーナーを設置し、営業に協力した。

高知県参加企業:クルミ工房、(株)土佐龍、武田玩具、フォレスト、

(株)なかよしライブラリー、(社福)小高坂更生センター

(株)イータスインザルーム、(有)戸田商行



四国支部事務局担当者会議(四国四県木材協会)

開催日:令和2年1月22日~23日

開催会場:東京第一ホテル

(概要)

- ▶ 四国四県の木材協会より、それぞれの 提出課題について説明、意見交換
- ▶ 全国木材産業振興大会の実績報告
- ▶ 愛媛ドライウッド(株)現場研修
- ▶ (株)鶴居商店 CLT 新築倉庫 視察







高知都市木造セミナー

『高知都市木造 CGを解剖し、高知発の部材開発につなげる』W16

今回で6回目の開催となる高知都市木造セミナー。ワーキングとしては4回目となり、各テーマに分かれサン プルを持ち寄るなど、具体的な提案等で率直な意見交換の場となった。

今後、高知発信の部材開発も含め取り組んでいく。

開催日: 令和2年1月15日(水)

会場: ちより街テラス

【内容】

- ① team Timberize 講師を交えたワーキング
- ② 参加者による意見交換ほか相談会

(テーマ:高強度材・木づかい・建具・PR戦略イベントほか)



◆次回の**都市木造セミナー**は **2月17** 日(月)で開催予定

土佐材取引開拓ッァー(TOSAZAI 産地見学・現地商談会)

開催日: 令和2年1月23日(木)24日(金)

参加者:21人

産地見学訪問企業:梼原町森林組合、田中石灰工業(株) 商談会開催日時: ちより街テラス 24 日 13:00~15:00

(概要)

土佐材流通促進協議会がこれまでおこなってきた消費地商談会と産地商談会を MIX した企画。関東から 11 人、関西から 10 人の工務店、設計士の参加があり、 バスによるツアーを開催した。この時期雪など天候の心配などもあったが 暖冬のおかげか無事開催することができた。商談も早速見積り依頼などあり 成果も出ている。







ご案内

高知 SCM フォーラム 会長 小川康夫

SCM(サプライチェーンマネージメント)現地研修会

新年、明けましておめでとうございます。

令和元年度林野庁補助事業である SCM に全国 8 地域のうちの一つに高知県が採択され、これまで関係者の参加による情報交換会等を実施してきました。また今年の成果である SCM 構想の策定に向け、活動していく予定です。

さて、構想策定の情報収集のために、同様の事業を実施している大分県を訪問し、現地研修を下記により、 計画しましたので、積極的な参加をお願いします。

記

日時:令和2年2月5日(水)~6日(木)

視察先:〇大分市にある木造建築物「武道スポーツセンター」

〇日田市にある中規模(原木消費量3万m3程度)製材工場

(株)野上製材 大分県日田市大字東有田 2776-18 tel 0973-23-2014

◆参加者: 先着 20 名

◆負担金:宿泊費、懇親会費等 2万円程度

◆連絡先: S CMフォーラム事務局 (FAX 088-884-1697)







顔の見える木材での快適空間づくり

木材利用で街に第二の森林を 日本の木でつくる家や家具

事業報告会

令和2年2月10日(月) 10:20~16:30

開催場所

木材会館 〒136-0082 東京都江東区新木場1丁目18-8 7階大ホール 定員100名



トドマツ厚板による 防耐火構造外壁の普及



西川材を利用した木育空間のデザイン 開発とその設計者養成プロジェクト



森林・林業の再生、維持とA材の 持続可能な新流通システムの展開



信州の風景をつくる-ONE TEAMで挑戦する 木をつかう社会の仕組みづくり-



サスティナブルな循環型ビジネスの構築



国産材組み立て式家具のブランド化

プログラム

受付開始 10:00 10:20 主催者挨拶

講演 ~PCM手法を用いたプロジェクトマネジメント方法について~ -般財団法人国際開発機構 人材開発部

次長代理/コンサルタント

12:00

事業報告 上記6団体 13:00

16:15 総評

閉会 16:30

<顔の見える木材での快適空間づくり事業>

国産材の供給が増加する中で、我が国の森林の循環利用を実現するためには、A材丸 太を原材料とする付加価値の高い無垢製材品の利用拡大を図る必要があります。 本事業では、工務店と地域の林業・木材加工業等が連携したグループが行う国産材の 家づくりの普及啓発、付加価値の高い内装材、家具、建具等の利用拡大など、 波及効果が大きいモデル的な取組みに対して助成を行っています。



http://moku-expansion.com/

顔の見える木材 快適空間 検索



主催:一般社団法人 全国木材組合連合会 お問い合わせ: 03-3580-3215(担当:高味)

令和元年度林野庁補助事業

県下で実践中!

学んで・見て・知って「強くなる」前後編の2日間

サプライチェーンの要となる林業・製材業の為の

経営セミナー2020

主催)高知県・一般社団法人高知県木材協会

✓経営の基本とノウハウを分かりやすく解説!
✓ノウハウ実践中の事業体の声をお届け!







入場 無料



会場

[前編]令和2年2月10日(月) 13:00~16:00 [後編]令和2年3月10日(火) 14:30~16:30 ちより街テラス 会議室1・2

(住所)高知市知寄町2丁目1-37 ※駐車場あり

[前編]

ノウハウを

学んで

強くなる

[後編]

実際の成果を

見て・知って

強くなる

「ノウハウ伝授」の経営力強化セミナー
これから10年 絶対に負けない経営の仕組み

講師:紅本亘氏(NBCコンサルタンツ株式会社 専務取締役)

活用しない手はない

高知県次年度取り組みについて

高知県木材協会、木材産業振興課、森づくり推進課

県下でノウハウ実践中!成果実現中!

経営力強化 事業戦略 実践・成果レポート

<県下事業体より生の声をお届けします> コーディネーター:NBCコンサルタンツ株式会社 **2/10** (月)

3/10 (火)

講師紹介

紅本亘(べにもと わたる)[NBCコンサルタンツ株式会社 専務取締役]

年間100本近いセミナー講師をこなし、事例を交えたセミナーで人気を博している。NBCで5年連続1.5億円超を売り上げた超人気コンサルタント。

中小企業の弱点である計数と社員の教育の徹底を根幹に、企業戦略策定や原価削減、営業管理、新規事業の立ち上げ、管理会計システム導入による人事評価制度など具体的で多岐にわたる指導を行っている。

お問い合わせ先

高知県林業振興・環境部木材産業振興課 〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番52号 TEL:088-821-4591 FAX:088-821-4594

優良土佐材見本市

県内3市場合同市



◆開催日 令和 2 年 **2** 月 **27** 日 (未)

開市 午前9時00分~ (昼食は準備しております)

◆場所 協同組合 高幡木材センター

高知県高岡郡四万十町東大奈路 505 ☎ 0880-22-1241



【出品材】 優良土佐材 (スギ・ヒノキ他) を多数出品しています。

共催:(協)高知木材センター (協)高幡木材センター (協)西部木材センター

後援: 高知県・高知県木材市場連絡協議会

◆お問い合わせ

土佐材流通促進協議会 ☎ 088-883-6721 事務局: 松岡・野地・嶋﨑・監物・式地・片岡

地域材の需要拡大に向けて ~経営セミナー~

大径化する資源へ対応する加工技術

(一社) 高知県木材協会 会長 小川 康夫

高知県木材協会では、地域材の需要拡大に向けて、戦後植栽した人工林が成熟し、大径化する資源状況に鑑 み、今後、その有効活用とそのための加工技術が課題となるだろうと想定されます。年に一回県内の3つの製品市場が 合同で記念市を開催するにあたり、県内外からの買い方や県内出荷者を対象としたセミナーを下記により開催します。出 荷者にとっては、需要動向に合わせた製品の加工技術や施設整備について、また買い方にとっては、今後出荷可能な製 品品目や品質についての情報収集のできる場となれば、幸いです。

令和2年**2**月**2**6日(水) [日時]

17:00 ~ 18:00 (予定)

オリエントホテル高知 [会場]

高知県高知市升形 5-37

TEL 088-822-6565

大径化する資源とそれに対応する加工技術 「演題

公益社団法人 日本木材加工技術協会 「講師」 研究主幹 村田光司氏





「大径材の利用拡大に向けて」

平成29年3月時点の10齢級以上の人工林の割合は全国で約65%、四国4県の合計では約73%に達していま す(林野庁 森林資源の現況(平成 29年)、面積ベース)。近い将来相当な量の大径材が供給可能になると予想さ れ、スギ大径材の製材としての利用促進は木材自給率の向上、木材資源の持続的利用による温暖化ガスの排出削 減、林業の活性化にとって重要な課題です。製材品の最大用途先は個人住宅を含むいわゆる一般建築であり、ス ギ大径材を一般建築用部材として利用すること、そのための技術開発が必要です。

> (森林総合研究所 支所長 小林 功)

県内外の買い方、製材所及び業界関係者の方も奮ってご参加ください。

問合わせ先 高知県木材協会 高知市小倉町 2-8 2088-883-6721

ご案内

外国人技能実習(林業分野)に関する研究会の開催

~令和元年度外国人技能実習制度適正化講習会(第3回)~

開催日時:令和2年2月19日(水)

開催場所:ザ・クラウンパレス新阪急高知 3階(花の間)

受講料: 無料(定員 50 名・先着順) 交流懇親会: 17 時 30 分~(会費 8,000 円)



【基調講演】(Vinafor 社が目指す林業人材の育成)

講師:Vinafor 社(ベトナム森林会社 代表取締役 レ・クオック・カイン 氏

【現況報告】

- 1. 技能検定 指定試験機関制度について
- 2. 高知県における林業分野の外国人技能人技能実習生受入れを目指して

意見交換会・質疑応答ほか

【お問い合わせ・お申込み先】

高知県中央企業団体中欧海連携推進部 古木・高瀬

28: 088-845-8870 fax: 088-845-2434 Email: furuki@kbiz.or.jp

平成29年11月1日に技能実習法が施行され、外国人技能実習制度は大きな転換期を迎えることとなり、林業分野でも、2号移行対象職種への追加を目指す動きが、全国団体を中心に進められています。

こうした状況の中、高知県の特色を鑑み「林業分野」にフォーカスを当てて職種追加に係る情報提供を行うための標記研究会を開催することとしました。

「林業分野」での外国人技能実習生の受け入れに関心をお持ちの事業者の皆様におかれましては、奮ってご参加頂けますようご案内申し上げます。 高知県中小企業団体中央会 会長 町田 貴

第26回「建築・建材展 2020」

令和 2 年 **3 月 3 日**(火)~6 日(金) 開催

建築·建材展 NIKKE 東京ビッグサイト 南ホール 主催:日本経済新聞社 2020年3月3日(火)~6日(金) 10:00-17:00 最終日は16:30まで

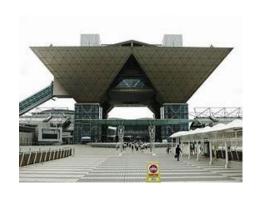
今年で26回目の開催となる「建築・建材展2020」は、住宅・店舗・ビル用の各種建材をはじめ、設備機器 やソフトウエア、工法、関連サービスなどを幅広く紹介する国内有数の建築総合展。

「木造・木質建築ゾーン」・・・木造・木質建築に関わる製品・技術を紹介。

「建築現場・省力化ゾーン」・・・現場の生産性・安全性・快適性を高める製品・サービスを紹介。

「機能性建材ゾーン」・・・・・光触媒による防汚、抗菌・抗ウイルスなどの機能をはじめ高機能建材。

また、特別企画として「グッドデザイン賞」を受賞した建築・建材関連商品などを紹介する 「GOOD DESIGN Biz ZONE」や「暮らしの IoT - つながる快適住空間」を開催する。





Big Seminar 2020 (3月5日) 同日開催

主催:株式会社 イケダコーポレーション

- 夏の断熱に強いドイツ製木繊維断熱材 初お披露目! ほか
- 3名の建築家と、各地の今を伝えるジャーナリストに登壇。 建築だけでなく、多角的に掘り下げるセミナー



Big Seminar 2020

3月5日(木)13:00-17:00 東京ビッグサイト会議棟 605.606 号会議室

建築・建材展 2020

※ 高知県からは、宿毛商銀信用組合を設計された 横畠 康 氏が講演される





成果報告会

平成30年度 合板・製材・集成材国際競争力強化対策のうち 木材製品の消費拡大対策のうちCLT建築実証支援事業

木質建築部材・工法の 普及・定着に向けた 技術開発等支援事業

木構造振興㈱では林野庁補助事業により、木質建築部材・工法の普及・定着に向けた技術開発等支援事業の提案を募集し、優れた提案を採択、事業の助成を行って参りました。

この度、下記により各採択事業の成果報告会を実施します。 皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

令和2年

3月5日(木) 10:00~16:25

■会場:全国町村議員会館 2階会議室

東京都千代田区一番町25番地

http://www.nactva.gr.jp/html/kaikan/access/index.html

- ●地下鉄半蔵門線半蔵門駅 4番出口徒歩0分 3.5番出口徒歩2分
- ●地下鉄有楽町線麹町駅 3番出口より徒歩6分

■ 参 加 費:無料

■ 参加方法: 以下のURL、右のQRコード

からお申込みください。

先着、定員(150名)になり次第

締め切ります。

https://koushuukai.com/mokushin/202001/

■ お問合せ:成果報告会事務局

info mokushin@koushuukai.com

TEL:0120-117-802

10:00	開会						
10:10	成果報告(6組)						
12:10	休憩						
13:10	成果報告(9組)						
16:25 終了							



主催:木構造振興株式会社

木質建築部材・工法の普及・定着に向けた技術開発等支援事業 成果報告会 報告内容

事業名	実施者
CLTの屋外使用における耐久性・不燃性措置及び基準の検討	一般社団法人日本CLT協会
地域材の単板積層材を用いた長尺梁開発	一般社団法人全国LVL協会
易施工が可能な木質ラーメン接合工法の開発と普及	(代表者)帝人株式会社 (共同)前田建設工業株式会社
木塀の耐久性確保のための各種試験及び保存処理木材の調査	日本木材防腐工業組合
大径A材丸太(信州カラマツほか)の新需要創出に向けた技術開発・実証 -国産材2×8、2×10の社会実装に向けた実用化-	信州木材認証製品センター
『アカマツ材の高品質な建築構造材の開発、及び立木レーザー計測による建築構造材の賦存量推定の確立と歩留まり向上との関連確認』	一般社団法人山梨県木造住宅協会
木質建築における新たな防耐火仕様の研究開発	特定非営利活動法人 建築技術支援協会
接着重ね材の告示化のためのデータ取得とJASのための製造マニュアル(案)と管理記録シートの作成	一般社団法人 日本BP材協会
人工乾燥条件及び強度性能の関係に係る実態調査事業	一般社団法人全国木材組合連合会
「CLT晴海プロジェクト」における広報・普及活動	一般社団法人日本CLT協会
燃えしろ設計における製材の追加 内装等に木質材料が利用された場合の火災継続時間に関する模型実験	一般社団法人日本木造耐火建築協会
非住宅・中大規模木造建築用の高倍率、高階高耐力壁及び接合金 物の開発検討	一般社団法人木を活かす建築推進協議会
CLTパネル工法の構造計算方法の拡充事業	株式会社日本システム設計
CLT・集成材等による薄肉ラーメン構造の開発	一般社団法人 中大規模木造プレカット技術協会
ラミナに強度性能の高い等級を用いたCLTに使用する接合金物の 合理化	一般社団法人日本CLT協会

[※]上記は予定です。報告順は、後日確定いたします。

木材業景況調査結果

第 424 回 (令和 1 年 1 2 月分)

(一社)全国木材組合連合会 全国木材協同組合連合会

12月は、販売量については、流通部門では変わらず、製造部門では減少した。仕入量については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも変わらなかった。全体的には、前月と変わらずの結果だった。

1月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、販売価格・仕入価格については、 流通部門・製造部門とも保ち合いの見通しである。全体的に、量は減少、価格は保ち合いの見通しとなっている。 3ヵ月後の相場予想は、米材については、流通部門・製造部門とも一部弱含みが見られるが、現地の状況によ り今後注意が必要である。北洋材(欧州材を含む)については、流通部門・製造部門とも保ち合い予想である。 国産材については、流通部門では保ち合い予想、製造部門では一部弱含み予想である。また、建材は保ち合い予

プレカットについては、非住宅物件が堅調に推移しているものの、先行きは不透明である。

想である。

	,	景況調査	
	令和元年	12月分集計表 ()内は実数
[流通部門]	3	モニター数138 回答数	75 回収率54%
当月の状況			
販 売 量	増加23%(17)	変わらず61%(46)	減少16%(12)
仕入量	増加21%(16)	変わらず 6 3 % (4 7)	減少16%(12)
販売価格	上昇 3%(2)	変わらず96%(72)	下降 1%(1)
仕入価格	上昇 4%(3)	変わらず91%(68)	下降 5%(4)
来月の見通し			
販 売 量	増加 9%(7)	変わらず59% (44)	減少32%(24)
仕入量	増加 9%(7)	変わらず59%(44)	減少32%(24)
販売価格	強含み 1%(1)	保ち合い95%(71)	弱含み 4%(3)
仕入価格	強含み 7%(5)	保ち合い88%(66)	弱含み 5%(4)
3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	4% (2)	66% (37)	30% (17)
南 洋 材	15% (7)	83% (40)	2% (1)
北洋材(欧州材を含む)	12% (6)	82% (42)	6% (3)
国 産 材	7% (5)	84% (59)	9% (6)
建材	9% (5)	86% (48)	5% (3)
プレカットの動向			
発注後、加工まで		1ヶ月	1ヶ月以上
の待ち時間	30% (16)	64% (34)	6% (3)
〔製造部門〕		モニター数146 回答	数85 回収率58%
当月の状況			
販売量	増加18%(15)	変わらず53%(45)	減少29% (25)
仕入量	増加27%(23)	変わらず53%(45)	減少20%(17)
販売価格	上昇 2%(2)	変わらず87%(74)	下降11%(9)
仕入価格	上昇 7%(6)	変わらず78%(66)	下降15%(13)
来月の見通し			
販売量	增加13%(11)	変わらず61%(52)	減少26%(22)
仕入量	增加13%(11)	変わらず58%(49)	減少29% (25)
販売価格	強含み 2%(2)	保ち合い89%(76)	弱含み 8% (7)
仕入価格	強含み 6%(5)	保ち合い84%(71)	弱含み11%(9)
	76.0.7		7.0
3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	12% (3)	54% (14)	35% (9)
南洋材	11% (2)	83% (15)	6% (1)
北洋材(欧州材を含む)	0% (0)	71% (15)	29% (6)
国産材	11% (9)	66% (52)	23% (18)
プレカットの動向			
受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内 56% (19)	1ヶ月 32% (11)	1ヶ月以上 12%(4)

11月の新設住宅着工

=前年同月より1万戸4減少=

19年度上総着工戸数・約90万6,000戸(前年比3.9%減) 見込み

11月の新設住宅着工戸数は7万3,523戸(前年同月比12.7%減)で前年同月より1万戸以上の減少。 持ち家と貸家が大きく減り続けており、総戸数は5ケ月連続で減少。11月に7万3,000戸前後まで減るのは11年8ケ月ぶりの低水準となっている。10月からの本格化しはじめた次世代住宅ポイント制度の申請の効果は出ていない状況。また、マンションも大きく減少して総戸数を押し下げた。持ち家も4ケ月連続で減少。8月~10月にかけた大規模自然災害と増税の反動減の影響が反映されている様相。

高知県の平成30年度新設住宅の年計は3,288戸。(年度計は3,374戸)

令和元年度は11月末で年計3,022戸。(前年比92%)12月が昨年並みであれば約3,300戸前後となる見通し。

[新設戸数]

上 制 政	广兹】		<u> </u>							•		
項目	新設制	8数	年率	資金別(機構は公的	内の内数)		利用	目係 別	()は分詞	葉の内数・	-
年•月	戸	前年比%	換算値	民 間	公 的	金融機構	持ち家	貸 家	給 与	分 譲	(戸建て)	(マンション)
2016年	967,705	106.4		862,137	105,568	46,161	292,287	418,543	5,875	250,532	133,739	114,570
17年	964,641	99.7	. —	866,552	98,089	44,234	284,283	419,397	5,770	255,191	138,189	114,830
18年	942,370	97.7		842,197	100,173	45,968	283,235	396,404	7,468	255,263	142,393	110,510
18年11月	84,213	99.4	957,000	75,480	8,733	3,918	25,527	34,902	564	23,220	12,561	10,460
12月	78,364	102.1	961,000	69,960	8,404	4,285	24,415	30,788	405	22,756	13,006	9,546
19年1月	67,087	101.1	872,000	60,244	6,843	3,310	20,925	24,776	475	20,911	11,190	9,368
2月	71,966	104.2	967,000	63,997	7,969	3,554	21,992	27,921	863	21,190	11,844	9,132
3月	76,558	110.0	989,000	68,744	7,814	3,448	22,404	28,413	440	25,301	11,738	13,330
4月	79,389	94.3	931,000	71,087	8,302	4,032	25,436	29,511	1,031	23,411	12,698	10,480
5月	72,581	91.4	900,000	64,203	8,378	3,556	24,826	26,164	374	21,217	11,899	9,165
6月	81,541	112.3	922,000	73,234	8,307	4,059	28,394	30,645	632	21,870	13,096	8,597
7月	79,232	97.2	910,000	71,169	_ 8,063	4,116	26,282	30,383	625	21,942	13,074	8,600
8月	76,034	92.9	891,000	68,253	7,781	3,769	24,027	29,255	235	22,517	12,236	10,159
9月	77,915	95.1	897,000	69,898	8,017	4,215	24,008	29,414	464	24,029	11,889	12,022
10月	77,123	92.6	879,000	69,068	8,055	4,127	24,495	29,417	315	22,896	12,726	9,998
11月	73,523	95.3	834,000	72,501	8,111	4,376	23,655	28,779	270	20,819	12,705	7,995
19年累計	832,949	96.4		752,398	87,640		266,444	314,678	5,724	246,103	135,095	108,846
前年同期	864,006	97.3		772,237	91,769	41,683	258,820	365,616	7,063	232,507	129,387	100,964
前年比%	96.4	_	. —	97.4	95.5	102.1	102.9	86.1	81.0	105.8	104.4	107.8

令和元年度新設住宅:総括表

高 知 県

-266

-1.034

																	(単位:	戸)
		1月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8月	9 月	10月	11月	12月	年計	1月	2 月	3 月	年度計
新設住宅		204	229	249	217	257	308	353	273	382	239	311		3,022				2, 340
建築	公 共	0	0	80	0	0	0	0	0	6	13	0		99				19
主 別	民 間	204	229	169	217	257	308	353	273	376	226	311		2, 923				2, 321
利用	持家	124	117	124	143	108	170	147	141	149	150	154		1, 527				1, 162
関係別	貸家	60	47	98	50	77	96	107	67	153	71	78		904				699
	給与住宅	0	11	0	2	0	0	2	1	1	1	1		19				8
	分譲住宅	20	54	27	22	72	42	97	64	79	17	78		572				471
資金別	民間資金	163	200	148	189	237	289	325	231	346	198	287		2, 613				2, 102
	公的資金	41	29	101	28	20	19	28	42	36	41	24		409				238
	公営住宅	0	0	80	0	0	0	0	0	6	13	0		99				19
	住宅金融機構	27	9	13	11	14	18	6	17	12	12	18		157				108
	都市再生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0				0
	その他	14	20	8	17	6	1	22	25	18	16	6		153				111
構造別	木造	184	155	152	176	165	267	229	211	190	191	187		2, 107				1,616
	非木造	20	74	97	41	92	41	124	62	192	48	124		915				724
	SRC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0				0
	R C	0	44	87	0	64	0	107	37	97	9	84		529				398 321
	S	20	30	8	41	26	41	16	24	95	39	39		379				321
	СВ	0	0	-	0	0	0	0	0	0	. 0	0		0				0
	その他	0	0	2	0	2	0	1	1	0	0	1		7				5
工法別	在来工法	125	185	229	147	185	202	280	204	291	183	246		2, 277				1, 738
	プレハブ	21	30	11	43	27	43	19	18	56	37	36		341				279
	枠組工法	58	14		27	45	63	54	51	35	19	29		404				323
建て方別	一戸建	142	150	149	172	135	213	170	170	183	173	173		1,830				1, 389
	長屋建	62	8		32	44	71	64	37	46	45	24		443				363
	共 同	0	71	90	13	78	24	119	66	153	21	114		749				588
前年新設		232	130	234	223	254	362	362	263	267	373	283	305	3, 288	204	229	249	3, 374
	前年比	87.9%	176.2%	106.4%	97.3%	101.2%	85.1%	97.5%	103.8%	143.1%	64.1%	109.9%		91.9%				69.4%

115

令和元年11月分着工新設住宅戸数:利用関係別·都道府県別表 (単位:戸,%)

	节和元年11月分			1		任七万		川用関係			(単位:戸、%)			
	総		持		貸		給		分		うちマン		うちー	
		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年		対前年
	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比	戸数	同月比
北海道	2,573	-19.1	1,075	5.7	1,098	-41.4	13	1,200.0	387	34.8	82	36.7	305	37.4
青森	496	-23.0	303	-14.6	128	-40.7	5	0.0	60	-11.8	0	0.0	60	-11.8
岩手	760	-15.7	285	-37.8	421	9.6	1	-50.0	53	-8.6	0	0.0	53	-8.6
宮城	1,614	-17.9	395	-24.9	682	-35.7	1	-	536	41.1	258	248.6	278	-2.8
秋田	295	-0.7	168	-17.2	81	76.1	1	-87.5	45	12.5	0	0.0	45	12.5
山形	480	-2.6	223	-18.9	196	18.8	2	-	59	11.3	0	0.0	59	11.3
福島	817	-22.3	321	-35.8	275	-26.1	0	-100.0	221	25.6	80	-	141	-19.9
茨城	1,307	-15.6	728	-11.1	332	-26.4	3 7	-62.5	244	-10.0	0	0.0	244	-10.0
栃木	881	-8.9	512 552	-6.9	201 369	-14.8	1	600.0 -75.0	161 245	-10.6	0	0.0 0.0	161 245	-10.6 -7.2
群馬埼玉	1,167 4,231	-2.6 -6.1	1,279	1.5 -0.8	1,513	-4.4 -15.3	14	40.0	1,425	-7.2 0.4	208	2.5	1,213	-0.2
千葉	3,483	-24.9	1,095	-16.6	1,297	-26.6	4	-98.2	1,423	-18.3	42	16.7	1,045	-17.0
東京	11,573	-24.9	1,381	-5.6	6,211	-4.9	11	-35.3	3,970	-42.9	2,377	-54.3	1,561	-8.9
神奈川	5,231	-9.8	1,172	3.4	1,532	-36.9	61	-	2,466	10.0	1,047	16.9	1,389	8.9
新潟	874	8.0	489	8.2	215	-25.3	6	-53.8	164	192.9	56	-	108	107.7
富山	638	5.5	305	0.7	210	-11.8	0	-100.0	123	95.2	69	_	54	-11.5
石川	740	12.1	345	-7.5	298	44.7	1	0.0	96	20.0	0	0.0	96	20.0
福井	435	-8.2	195	-25.9	195	15.4	0	-100.0	45	36.4	0	0.0	45	36.4
山梨	377	20.8	259	50.6	66	17.9	0	0.0	52	-38.1	0	-100.0	52	67.7
長野	1,030	1.0	579	-9.1	360	30.4	1	-75.0	90	-12.6	0	0.0	90	-12.6
岐阜	1,067	2.6	563	11.5	288	-5.9	0	-100.0	216	-4.8	0	-100.0	216	11.9
静岡	1,539	-21.1	888	-7.6	337	-46.8	5	0.0	309	-11.7	0	-100.0	309	12.0
愛知	6,217	5.9	1,661	-10.2	1,909	-16.6	61	1,425.0	2,586	49.5	1,265	107.7	1,317	17.7
三重	936	11.2	468	-10.9	362	58.8	3	50.0	103	18.4	0	0.0	103	18.4
滋賀	765	10.7	376	-0.5	299	68.0	1	-97.6	89	-5.3	0	0.0	89	-5.3
京都	1,261	15.8	387	1.8	316	-36.0	2	-33.3	556	162.3	280	700.0	276	55.9
大阪	5,570	-17.2	1,044	-3.9	2,717	-21.4	0	-100.0	1,809	-14.2	918	-23.4	878	-1.9
兵庫	2,513	-10.9	816	-6.7	907	7.3	3	-75.0	787	-27.8	287	-49.6	494	-5.0
奈良	519	8.4	232	-11.5	170	71.7	0	0.0	117	-0.8	25	-	92	-22.0
和歌山	584	12.5	264	-3.6	213	10.9	3	-25.0	104	112.2	70	-	34	-30.6
鳥取	209	-10.7	137	-5.5	59	20.4	1	-96.6	12	9.1	0	0.0	12	9.1
島根	452	45.8	180	31.4	261	60.1	0	0.0	11	10.0	0	0.0	11	10.0
岡山	980	-11.3	362	-24.6	316 592	-34.3	5 4	- 62.6	297	106.3	232	268.3	65	-19.8
広島	1,284 563	-22.1 -38.3	421 291	-24.0 -13.6	179	-19.0 -56.7	2	-63.6 -33.3	267 91	-24.4 -42.8	0	-100.0 -100.0	259 91	-15.1 -13.3
山口 徳島	326	-36.3	167	-13.0	139	-18.2	1	-33.3	19	-42.6	0	0.0	19	-13.3
香川	528	-32.3	267	14.1	218	-38.4	0	0.0	43	-77.6	0	-100.0	43	16.2
愛媛	553	-17.7	324	2.2	179	-36.3	0	-100.0	50	-24.2	0	0.0		-24.2
高知	311	9.9	154	27.3	78	6.8	1	-83.3	78	-6.0	56	0.0	22	-18.5
福岡	2,961	-24.7	820	-13.9	1,444	-20.0	3	-66.7	694	-40.5	157	-78.5	529	21.3
佐賀	493	-3.7	183	-8.0	245	-6.1	0	-100.0	65	30.0	0	0.0	65	30.0
長崎	909	78.2	272	13.8	295	74.6	3	0.0	339	242.4	306	337.1	29	0.0
熊本	1,053	-42.4	519	-29.0	368	-59.4	0	-100.0	166	-12.6	46	-4.2	120	-15.5
大分	562	3.7	252	1.2	202	0.0	3	200.0	105	16.7	44	29.4	61	8.9
宮崎	524	4.8	288	5.9	192	9.7	5	-58.3	39	-4.9	0	0.0	39	-4.9
鹿児島	712	-16.4	389	-6.3	203	-30.0	8	60.0	112	-21.1	0	-100.0	112	28.7
沖縄	1,130	-0.8	269	23.4	611	-15.7	24	242.9	226	19.6	90	-11.8	126	59.5
合 計	73,523	-12.7	23,655	-7.3	28,779	-17.5	270	-52.1	20,819	-10.3	7,995	-23.6	12,705	1.1
北海道	2,573	-19.1	1,075	5.7	1,098	-41.4	13	1,200.0	387	34.8	82	36.7	305	37.4
東北	4,462	-16.6	1,695	-26.8	1,783	-20.5	10	-44.4	974	25.7	338	356.8	636	-6.6
関東	29,280	-16.2	7,557	-4.6	11,881	-14.6	102	-62.4	9,740	-24.2	3,674	-42.5	6,000	-5.0
北陸	2,687	5.5	1,334	-4.1	918	1.9	7	-70.8	428	84.5	125	-	303	34.1
中部	9,759	0.6	3,580	-6.8	2,896	-16.2	69	430.8	3,214	34.3	1,265	76.4	1,945	16.1
近畿	11,212	-9.1	3,119	-4.2	4,622	-12.2	9	-93.6	3,462	-5.7	1,580	-12.4	1,863	0.5
中国	3,488	-17.1	1,391	-15.8	1,407	-23.4	12	-72.1	678	0.1	232	40.6	438	-14.5
四国	1,718	-19.0	912	6.3	614	-30.1	2	-85.7	190	-48.6	56	-73.5	134	-15.7
九州	7,214 1,130	-16.9 -0.8	2,723 269	-10.9 23.4	2,949 611	-22.6 -15.7	22 24	-33.3 242.9	1,520 226	-14.5 19.6	553 90	-41.0 -11.8	955 126	13.6 59.5
沖縄		-18.0	4,927	-5.2	10,553	-15.7	90		8,948	-25.1	3,674	-11.8	5,208	-4.7
首都圏中部圏	24,518 9,759	-18.0 0.6	4,927 3,580	-5.2 -6.8	2,896	-15.7 -16.2	69	-64.6 430.8	3,214	-25.1 34.3	1,265	-42.0 76.4	5,208 1,945	-4.7 16.1
近畿圏	11,212	-9.1	3,119	-6.8 -4.2	4,622	-10.2	9	-93.6	3,462	-5.7	1,580	-12.4	1,863	0.5
との他地域	28,034	-13.1	12,029	-9.1	10,708	-12.2	102	-35.0	5,195		1,476	-7.9	3,689	3.4
こって こうようが	20,007	10.1	12,023	٦.1	10,700	£1./	102	55.0	5,155	0.5	Ι, Τ/ Ο	7.9	5,003	JT

1 新設住宅着工状況

令和元年11月の新設住宅着工戸数は約7万3,500戸で前月(約7万7,100戸)から減少した。 木造住宅は前月(約4万5,700戸)から増加して、約4万5,300戸。前年同月比では94.3%。 平成30年の年間新設住宅着工戸数は約94万2400戸で前年(約96万4600戸)比97.7%。

単位:百戸

		総数	木造	軸組	2×4	プレハブ	非木造
H29. 11月	戸数	847	499	380	·107	12	348
H30.11月	戸数	. 842	481	366	103	11	361
	戸数	735	453	345	98	.11	282
D1 44 E	対29年同月比	86.8%	90.8%	90.8%	91.1%	87.0%	81.1%
R1. 11月	対30年同月比	87.3%	94.3%	94.2%	94.6%	92.9%	78.1%
	構成比	100.0%	61.6%	46.9%	13.3%	1.4%	38.4%
H29年	戸数	9,646	5,454	4,120	1,201	133	4,193
H30年	戸数	9,424	5,394	4,099	1,170	125	4,030

国土交通省「住宅着工統計」

2 木材価格

令和元年11月のスギ中丸太価格は13,600円/m³で前月から100円の減少。

令和元年11月のスギ正角KD材は2,233円/本で前月から変化なし。

行うはない。上にははない	1 1 7 7 1 1 2	1.1 100 515001	27 -17 - 13-77		70 350,100				
	スギ	スギ正角	スギ正角	Ш	ホワイトウッド	スギ	合 板	パルプ向	リナチップ
	中丸太		KD材	П	集成管柱	集成管柱	針葉樹	針葉樹	広葉樹
	円/m³	円/本	円/本	П	円/本	円/本	円/枚	円/m³	円/m³
H29平均:	13,100	1,905	2,190] [1,890	1,670	1,300	6,258	10,892
H30平均	13,600	2,024	2,199	11	1,890	1,690	1,300	6,383	11,015
R1. 10月	13,700	2,074	2,233	1 (1,845	1,750	1,310	6,682	11,294
対前月	+ 300	± 0	± 0	П	- o	± 0	± 0	± 0	± 0
対前年同月比	97.9%	102.6%	100,8%	П	97.6%	102.9%	101.6%	104.3%	102.1%
R1. 11月	13,600	2,074	2,233	П	1,840	1,750	1,310	6,727	11,294
対前月	- 100	± 0	± 0	П	- 5	± 0	± 0	+ 45	± 0
対前年同月比	95.8%	101.8%	100.8%	H	97.4%	102.9%	101.6%	104.2%	101.6%

農林水産統計 「木材価格」 日刊木材新聞社 「木材建材ウイクリー」 農林水産統計 「木材価格」

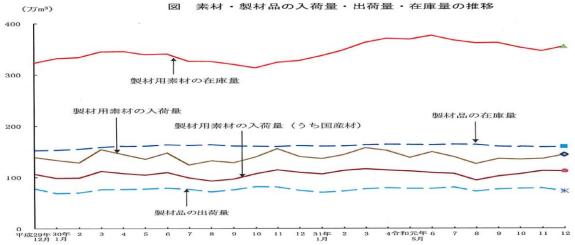
注: スギ中丸太、スギ正角、スギ正角KD材、合板、バルブ向けチップについて、農林水産統計「木材価格」の調査都道府県、調査対象工場等の見直しが 行われたことから、平成29年12月以前の数値とは接続しない。

製材統計(令和元年12月分)

製材用素材の入荷量は、前年同月に比べ2.6%増加 製材品の出荷量は、前年同月に比べ1.7%減少

【調査結果の概要】

- 1 製材用素材の入荷量は $144万m^3$ となり、前年同月に比べ2.6%増加した。 うち国産材は $112万4 + m^3$ となり、前年同月に比べ2.5%増加した。
- 2 製材用素材の在庫量は355万2千m³となり、前年同月に比べ8.2%増加した。
- 3 製材品の出荷量は73万2千m³となり、前年同月に比べ1.7%減少した。
- 4 製材品の在庫量は159万9千 m^3 となり、前年同月に比べ1.4%減少(対前月比0.6%増加)した。
- 5 製材用素材の消費見込量(翌月)は130万8千 m^3 となり、前年同月に比べ103.1%となっている。
- 6 製材用素材の消費見込量(翌々月)は133万 6 千 m^3 となり、前年同月に比べ100.8%となっている。



◆行事予定 (令和2年2月~3月)

行事

♦	2月05日(木)~06日(金):現地研修会・大分	(サプライチェーンマネジメント)
♦	2月10日 (月):経営セミナー (前編)・SCM	(ちより街テラス)
♦	2月14日 (金):ナゴヤ辻文(土佐材展示会)	(名古屋・大口))
♦	2月17日 (月):都市木造セミナー	(ちより街テラス)
♦	2月17日 (月): CLT セミナーin Kochi	(高知県立林業大学校)
•	2月19日(水):外国人技能実習に関する研究会	(ザ・クラウンパレス新阪急高知)
•	2月21日(金): SCM 情報交換会	(高知ポリテクセンター)
•	2月26日(水):セミナー(優良土佐材見本市)	(オリエントホテル高知)
♦	2月27日(木):第10回優良土佐材見本市	(高幡木材センター)
♦	3月03日(火)~6日(金):建築・建材2020	(東京ビックサイト)
♦	3月05日(木):ビッグセミナー2020(イケダコー	ポレーション) (東京ビックサイト)
♦	3月10日 (火):経営セミナー (後編)・SCM	(ちより街テラス)
•	3月23日(月):都市木造セミナー	(高知会館)

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て~木に親しみ~木を活かす



(写真:もくもくエコランド) 10月26日 中央公園



一般社団法人高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町 2 番 8 号 ■ 088-883-6721 fax 088-884-1697 http://www.k-kenmoku.com